

『中等教育研究センター紀要』も、今回で第4号が発刊されることになった。今号に収められた実践報告や論考の中で特徴的なことは、名古屋大学大学院教育発達科学研究科と名古屋大学教育学部附属中・高等学校とが共同、あるいは、連携して行った様々な教育学研究や実践に関わるものが多く取り上げられていることである。特集Ⅰの2004年3月に実施された「キャリア教育シンポジウム」の報告、附属学校における特色ある授業実践である「総合人間科」についてキャリア形成の観点から分析を行った論文、附属学校に開設されている相談室である「よつば相談室」をめぐる教師のニーズ調査結果の分析と考察を行った論文、そして、附属学校の生徒（中学生）を対象とした教科指導（英語科）と学習動機づけの関連を扱った論文などは、附属学校における教育実践について、大学院教育発達科学研究科のスタッフと附属学校のスタッフとが密に連携を取ってアカデミックなコラボレーションを行った貴重な成果である。

これらを実現させたのが、中等教育研究センターであることは言うまでもない。大学院教育発達科学研究科と附属学校を結び、より斬新で先駆的な教育学研究や実践を支援していくことを可能にする本センターの機能と役割に、今後も大きな期待が寄せられていくことであろう。

同時に、本紀要を発行し続けることは、高大連携の観点からも、また、先進的で質の高い中等教育研究の成果を名古屋大学から全国へ発信していくという観点からも、たいへん意義深いものであると信じて疑わない。今後、中等教育研究センターを中心に、ますます活発な中等教育研究が名古屋大学内で展開され、その成果が本紀要を通じて公刊され続けていくことを、本紀要編集委員の一人として心から期待したい。(M.K.)

---

---

## 中等教育研究センター紀要 第4号

2004年3月25日 印刷

2004年3月31日 発行

編集者・発行者 名古屋大学大学院教育発達科学研究科  
附属 中等教育研究センター  
代表者 今津 孝次郎  
名古屋市千種区不老町 〒464-8601  
名古屋大学教育学部附属中・高等学校内  
TEL & FAX: 052-789-4214  
E-mail: cses@highschl.educa.nagoya-u.ac.jp  
印刷所 新協和印刷株式会社  
名古屋市瑞穂区新開町25-6 〒467-0856

---

---